

西暦 2020 年 05 月 27 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題：

血液透析用カテーテル（カフ型、短期型）挿入に関わる手技のタイムスタディー
（血液透析用カテーテル挿入術に至る手技時間及びそれにかかる医療コストの調査）

研究責任者： 藤田医科大学 医学部・腎臓内科教室 教授 坪井直毅

研究分担者： 藤田医科大学 医学部・腎臓内科教室 講師 小出滋久

研究協力者： 藤田医科大学 医学部・腎臓内科教室 成宮利幸
多賀谷 智輝
横江 優貴
大山 翔也
成宮 利幸
平野 恭子
大谷内 樹那

共同研究代表者： 東京都済生会中央病院 副院長 腎臓内科部長 竜崎 崇和

（日本透析医学会 保険委員会 委員長）

山梨大学医学部泌尿器科 職名 病院准教授

附属病院血液浄化療法部 職名 部長 深澤 瑞也

（日本透析医学会 保険委員会 副委員長）

研究目的： 現在、血液透析用カテーテルの挿入手技は診療報酬の包括化(定額化)の範疇に入っており個別に請求することができません。このため本調査で、実際にかかる医療コストの算出する基礎データを取ることにより適正な医療費の算出を行い、今後厚生労働省への働きかけを行うことを目的としています。

研究対象、方法：

当院において、倫理審査委員会承認後から 2020 年 7 月 31 日までに、（長期型および短期型）血液透析用カテーテルを挿入された患者。および、倫理審査委員会承認以前に長期型血液透析用カテーテルを挿入され、カルテ上でデータ収集可能な患者を対象に、通常診療時に記載されたカルテ情報を調査します。当院では 10 例を対象として予定しています。

研究に用いる試料、情報

術室占有時間、手術所要時間、医師数(執刀医+協力医師数)およびその経験状態(研修医、5年以下、専門医、指導医)、看護師数(機械出し+外回り)、技師数、使用物品。
これらのデータは、匿名化した後に共同研究代表者(東京都済生会中央病院)へ情報提供を行います。

研究機関：倫理審査委員会承認日～2020年10月31日

利益相反：研究責任者と研究分担者、研究協力者、共同研究代表者に、本研究に係わる開示すべき利益相反はありません。藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、利益相反マネジメントを受けています。

*本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ございません。

問い合わせ先：

藤田医科大学 腎臓内科

担当者：小出滋久

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9245

e-mail: jinzou@fujita-hu.ac.jp